

北部 1 包括だより～きらきら～

共生社会の実現を推進するための認知症基本法について

令和5年6月14日、認知症の人が尊厳を保ち、希望をもって暮らし続けられる共生社会の実現を推進することを目的とした認知症に関する初の法律『共生社会の実現を推進するための認知症基本法』が参院本会議で全会一致で可決、成立しました。

背景

急速な高齢化の進展に伴い、認知症の人が増加している。

目的

認知症の人が尊厳を保持しつつ希望をもって暮らすことができるよう、認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支えあいながら共生する活力ある社会（共生社会）の実現を推進。

基本的施策

- ① 認知症の人に関する国民の理解の増進等
- ② 認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進
- ③ 認知症の人の社会参加の機会の確保等
- ④ 認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護
- ⑤ 保健医療サービス及び福祉サービスの提供体制の整備等
- ⑥ 相談体制の整備等
- ⑦ 研究等の推進等
- ⑧ 認知症の予防等

※その他認知症施策の策定に必要な調査の実施、多様な主体の連携、地方公共団体に対する支援、国際協力



【資料：厚生労働省 ホームページ】

9月はアルツハイマー月間

塩釜市で**認知症普及講演会**が開催されます

テーマ『**認知症の人の想い、知っていますか？**』

日時：9/22（金）10：15～11：45 場所：ふれあいエス7塩竈

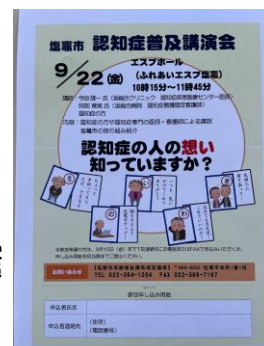
講師：今田隆一氏（坂総合クリニック 認知症疾患医療センター医師）

阿部育美氏（坂総合病院 認知症看護認定看護師）

認知症の方

内容：認知症の方や認知症専門の医師・看護師による講話

塩釜市の取り組みの紹介



問い合わせ：塩竈市高齢福祉課地域支援係 TEL022-364-1204（塩釜市本町1番1号）

まだまだ熱中症にご注意を！

① こまめな水分補給

→喉が渇く前に水分を補給し、汗をかいた時は塩分も摂りましょう。
スポーツドリンクや塩飴などを活用するのもおすすめです！



② 涼しい場所で休む

→室内ではエアコンや扇風機を使って涼しい環境をつくり、外では日陰や風通しの良い場所で休むようにしましょう。無理をしないことが大切です。

③ よく寝る、よく食べる

→連日の暑さで食欲がない、よく眠れない。こんなことはありませんか？食欲が落ちる、寝不足などによる体調不良（俗にいう“夏バテ”）で、より熱中症になりやすくなります。

肉や魚、大豆製品などのタンパク質をしっかり摂りましょう。寝る時も冷房を使い、よく眠れるようにするのも大切です。

9月も暑い日が続く予報ですので、対策をとりながら、元気に過ごしましょう！

「しおがままぜっぺ・まざっぺシート」ができました！

「しおがままぜっぺ・まざっぺシート」は、地域の集まりについての情報が載っている冊子です。この冊子の中から、興味のある活動や参加してみたいグループが見つかるかもしれません。

各地域包括支援センターや公共施設（壺番館や塩釜ガス体育館など）、郵便局などに設置してあります。興味のある方はぜひご相談ください！



特殊詐欺とは？

特殊詐欺とは、犯人が電話やはがき(封書)等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取る、医療費の還付金が受け取れるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪のことです。

特殊詐欺と詐欺の違い

特殊詐欺は、数ある詐欺手口の1つに分類されます。通常の詐欺は、特定の相手を対面でだまするのが主な手法です。一方で特殊詐欺は電話やメール等を利用する事で、不特定多数の相手を対面せずだます手法の事を指します。



令和2年1月1日から特殊詐欺の手口について10種類に分類されました。その中でも、塩釜管内では6・7月に入り固定電話に介護・医療の還付金があるとATMに誘導する内容の電話が増えております。

☆身近な相談窓口

○塩釜警察署 ☎ 022-362-4141

○宮城県消費生活センター ☎ 022-211-3123

編集後記 残暑お見舞い申し上げます。お陰様で地域包括支援センターが9月で開所17年目に入ります。これまで、少子高齢化、孤独死、認知症対策、震災、復興、コロナパンデミックと、一つ一つの相談から「支え合うとは？」を重ねてきました。「和を持って業をなす」まだまだ微力な私達ではありますが、これからもどうぞよろしくお願い致します。

吉田

